

第一回 進路保護者説明会

大阪市立淀川中学校
令和5年6月22日(木)

今後の予定について(P2)

学 期	月	学校行事	テスト関係	学 習 目 標
一 学 期	4	入学式	全国学力調査	<p>基礎学力の充実期</p> <p>(1)中学校1年生・2年生で学習した内容を復習・整理して基礎学力を確かなものにすること。</p> <p>(2)基礎学力の確かめの上に立って、日常の授業をはじめに受ける態度を養い、先生の話をよく聞き、さらに基礎学力の充実をはかること。</p> <p>(3)定期テスト等の結果を通して、各教科の弱い部分を徹底的に復習する。</p>
	5		中間テスト	
	6	修学旅行 体育大会 進路希望調査 第1回進路保護者説明会	実力テスト① 期末テスト	
	7	学期末三者懇談 終業式		
	8	始業式		
	9		チャレンジテスト 実力テスト②	
二 学 期	10		実力テスト③ 中間テスト	<p>実力・応用力の伸張期</p> <p>(1)基礎学力をもとにして、できるかぎりたくさんの中間問題に接し、自分の実力を確かめながら、既習内容を点検し、不十分な教科・分野を徹底的に復習すること。</p> <p>(2)基本的には、日常の学習をはじめにやること以外に方法はない。学習もまとめの段階に入ったので、先生の話を一言も聞き逃さないで聞く態度を貫くこと。</p>
	11	進路希望調査 三者進路懇談 第2回進路保護者説明会	実力テスト④ 期末テスト	
	12	進路希望調査 学期末三者懇談 進路用個人写真撮影		
		終業式		
	1	始業式	実力テスト⑤ 学年末テスト	
	2	三者進路懇談	私立入試 特別選抜入試	
三 学 期	3	卒業式	公立一般入試	<p>教科の弱い分野をもう一度確かめ、最終的に整理すること。</p>

※実力テスト等の予定は変更することができる最新の行事予定表で確認してください。

実力テスト日程

- ① 6月1日(木)
- ② 9月12日(火)
- ③ 10月30日(月)
- ④ 11月30日(木)
- ⑤ 1月10日(水)
1月11日(木)

※3回目、4回目が
非常に大事です。

今後の予定について(P2)

7月10日(月)～ 7月14日(金)

期末懇談

目的

- ① 行きたい(興味のある)高校の確認
- ② 子どもの評定・学力を把握する

進路の選択にあたって(P3~5)

家庭での話し合いが大切です。

本人の性格、興味、学力、体力などをよく知り、家庭の事情なども考慮して、将来を見通した進路を選べるよう、よく話し合ってください。また、周囲からいろいろな情報が入ってくると思いますが、うのみにせず、担任とよく相談してください。

お子さんの健康上の配慮をお願いします。

睡眠不足であったり、朝食を抜いたりすると学校での授業に集中できません。
基本的生活習慣をしっかり身につけさせてください。

基礎・基本的な学力を身につけることが大切です。

中学校での成績も進路に大きく反映されます。提出物は大丈夫でしょうか。

今後の予定について(P3~5)

進路先をよく見極めましょう。

就職するにしても進学するにしても、まず、進路先についてよく調べることが大切です。

進学といっても、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校など様々です。

体験入学などに積極的に参加し、学力面だけでなく、どういう雰囲気の学校なのか、どのような進路指導をしているのかなど、よく見ておきましょう。将来の夢の実現のために

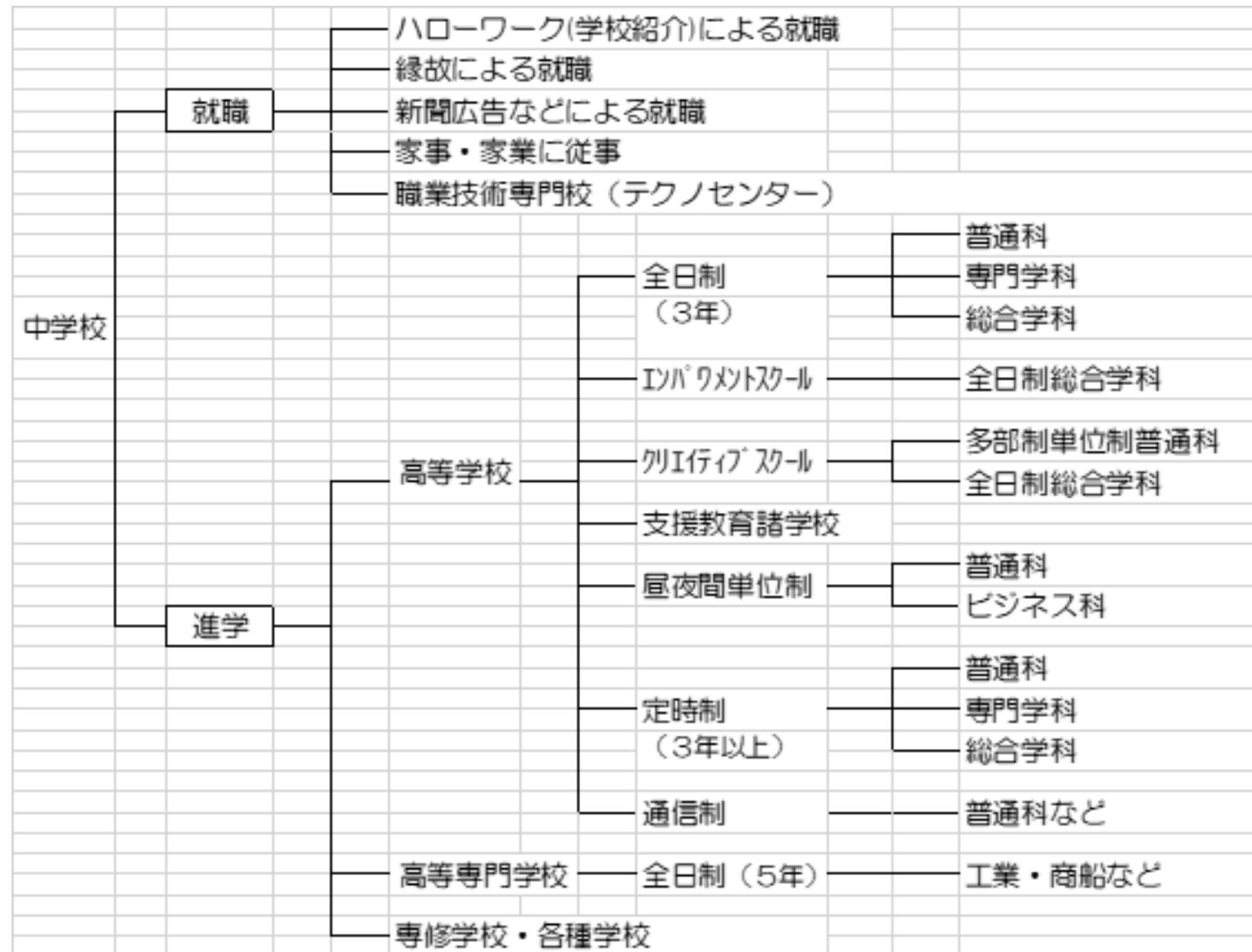
「入れる学校」ではなく「行きたい学校」を
考えましょう。

学級担任とよく話し合いましょう。

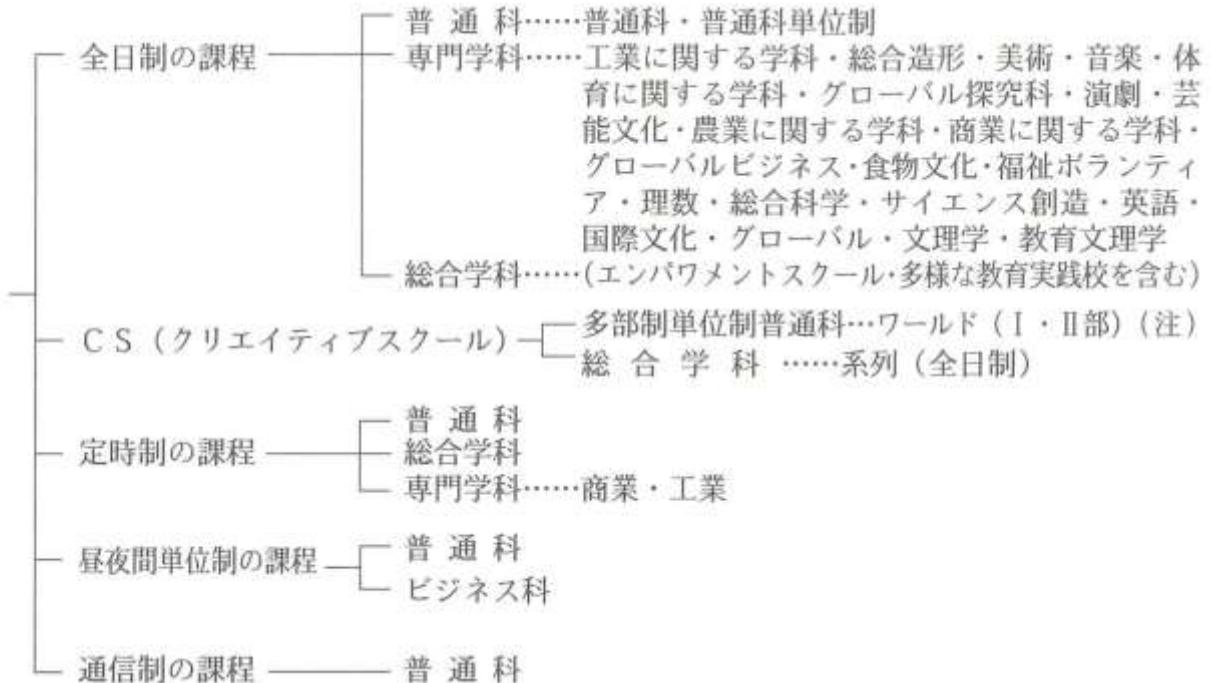
ご家庭での話し合いをもとに、担任との懇談になります。学校では、校長、教頭、3年担当職員などを中心にした進路委員会で、多くの資料をもとに生徒一人一人について分析し、保護者の皆さんとの懇談に備えています。したがって、懇談でのお話は担任一個人の意見ではありません。十分参考にしていただければと思います。

また、進路選択を担任に一任するようなことはないようにしてください。
進路はあくまでも本人と保護者が決めるのものです。

中学校卒業後の進路について(P4)



高等学校について(P6~7)



高等学校進学について

☆私立校(109校)

- ・男子校、女子校、共学校がある。
- ・専願、併願で合格基準が違う。
- ・受験日が異なれば、日本全国どの私立校でも受験できる。

☆公立校(147校)

- ・大阪府内はすべての学校が共学。
- ・合格したら必ず入学する。
- ・特別選抜（2月）と一般選抜（3月）がある。

進学フェア

都島区・北区進学フェア

7月8日(土)13:30~16:30
都島スポーツセンター



進学フェア

大阪府公立高校進学フェア

7/23(日)10:00～16:00
インテックス大阪



大阪私立学校展

8/12(土)、8/13(日)
天満橋OMMビル
※事前エントリー制



令和6年入試 説明会・オープンスクール情報

私立は事前申し込みが必要な学校が多いです。
詳しくはQRコードをご覧ください。

私立



公立



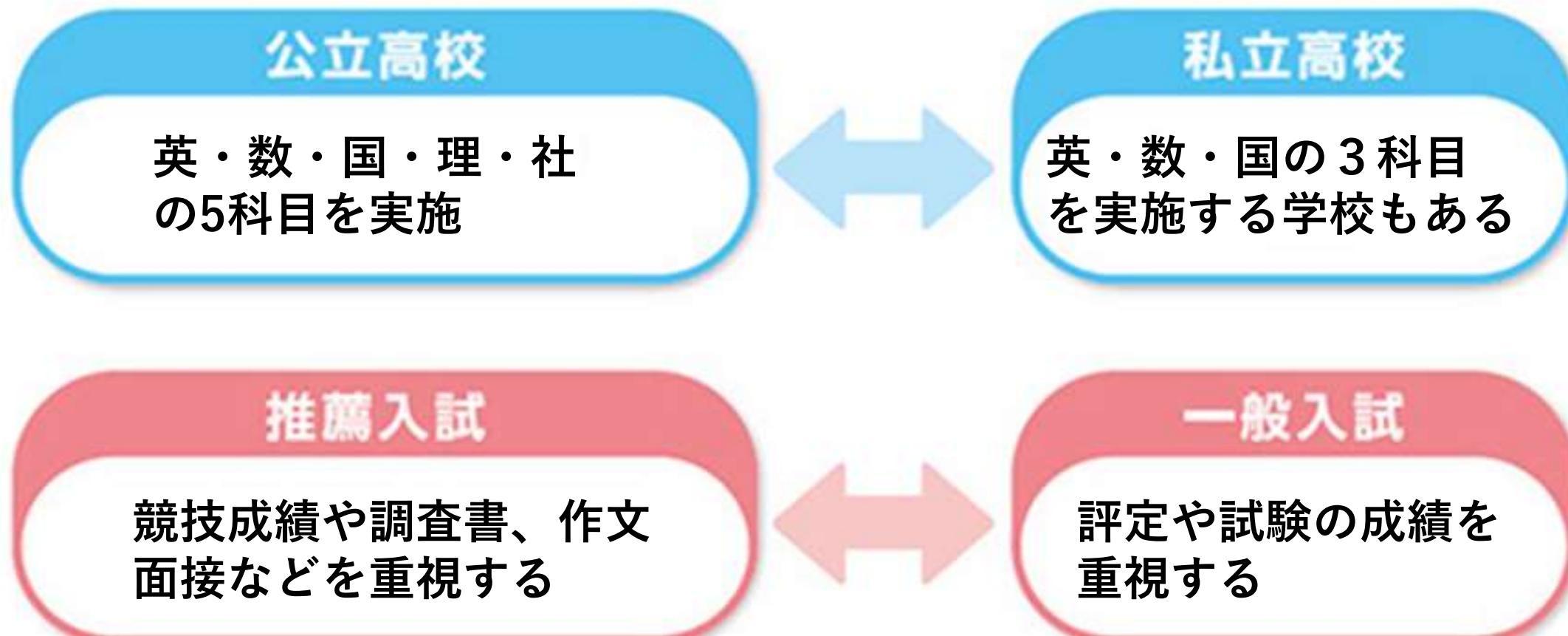
令和6年入試 説明会・オープンスクール情報

オープンスクールへの参加

私立⇒個人で申し込む
オープンスクールなどに行ったら
必ず担任に報告する

公立⇒学校単位で申し込む場合有
教室に掲示してある案内を見る

高等学校進学について(P6~18)



高等学校について(P8~12)

公立高校の学科の特色

詳細はP 8 ~12をご覧ください。

アドミッションポリシー(P12)

桜宮

本校は、学習とスポーツ・文化活動の両立を教育目標に掲げ、自主・自律の精神を重んじるとともに、礼儀正しく、豊かな教養と幅広い人間性（他者を慈しむ心）を育む教育を実践しています。本校の特色を理解し、何事にも前向きに取り組み、他の生徒と友好な関係を築くことができる生徒を歓迎します。（本校は、知的障がい生徒自立支援コースを設置しています。）

- 1) 学校行事、地域との交流、部活動などに仲間とともに積極的に参加する生徒
- 2) 目的意識を高く持ち、自ら進んで勉学に励み、学力の向上をめざす生徒
- 3) 中学校での活動（学級活動・生徒会活動・部活動等）に積極的に取り組み、具体的な成果・実績をあげた生徒
- 4) 人間スポーツ科学科の教育内容を理解し、将来、スポーツの普及と発展に貢献しようとする意欲があり、中学校等におけるスポーツ活動の成績が優秀な生徒

（人間スポーツ科学科志望者）

一般	B	B	B	III
----	---	---	---	-----

（参考）
昨年度分
7月に更新



アドミッションポリシー(P12)

(様式11表) A4判

<特別、振勢分校、留学生、一般、二次、秋季選抜用>

令和5年度入学者選抜

記印は志願先高等学校で記入する。

受験	卒	志願者
番号		

自己申告書

高等学校長様

下記のとおり、申告します。

志願者名 _____

記

【テーマ】

あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いませんか。できるだけ具体的に記述してください。

(様式11表)

公立高校の入試の仕組みについて(P13~14)

○ 一般入学者選抜（全日制の課程（調査書を要しない選抜を除く。））

<Step 1>

学力検査					
教科	国語	社会	数学	理科	英語
配点	90点	90点	90点	90点	90点
					学力検査の成績（①） 450点

調査書

9教科の評定は各50点（3学年の評定×6倍+2学年の評定×2倍+1学年の評定×2倍）とする。
(9教科：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語)

調査書の評定（②）	
	450点

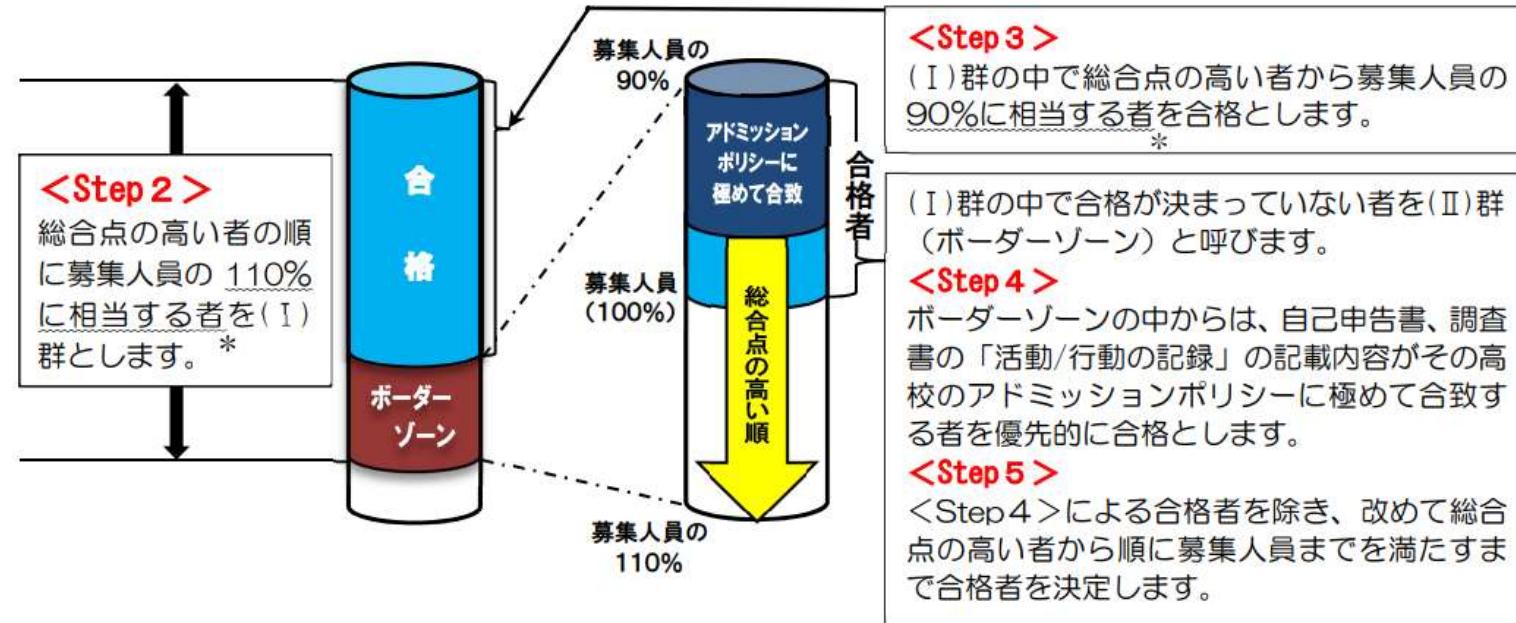
総合点

高等学校を設置する教育委員会が定める倍率の中からあらかじめ各高等学校長が選択し、高等学校を設置する教育委員会が決定したタイプにより、「学力検査の成績（①）」と「調査書の評定（②）」にそれぞれの倍率をかけて合計し、総合点を算出。

タイプ	学力検査の成績（①） にかける倍率（点数）	調査書の評定（②） にかける倍率（点数）	総合点	【参考】 学力検査の成績：調査書の評定
I	1.4倍（630点）	0.6倍（270点）	900点	7：3
II	1.2倍（540点）	0.8倍（360点）		6：4
III	1.0倍（450点）	1.0倍（450点）		5：5
IV	0.8倍（360点）	1.2倍（540点）		4：6
V	0.6倍（270点）	1.4倍（630点）		3：7



公立高校の入試の仕組みについて(P13~14)



* 総合点の同点者がいるために、90%、110%に当たる者を確定できない場合は、その同点者も含めた人数までを募集人員の90%、110%に相当する者とする。

総合点を高得点から順に並べ、**募集人員上位90%をまず合格とします。**
あとの90~110%をボーダーとしそのなかから残り10%の合格者を決定します。

ボーダーゾーンの中からは、自己申告書、調査書の「活動/行動の記録」の記載内容がその高校のアドミッションポリシー (P12) に極めて合致する者を優先的に合格とします。

公立高校の入試の仕組みについて(P13~14)

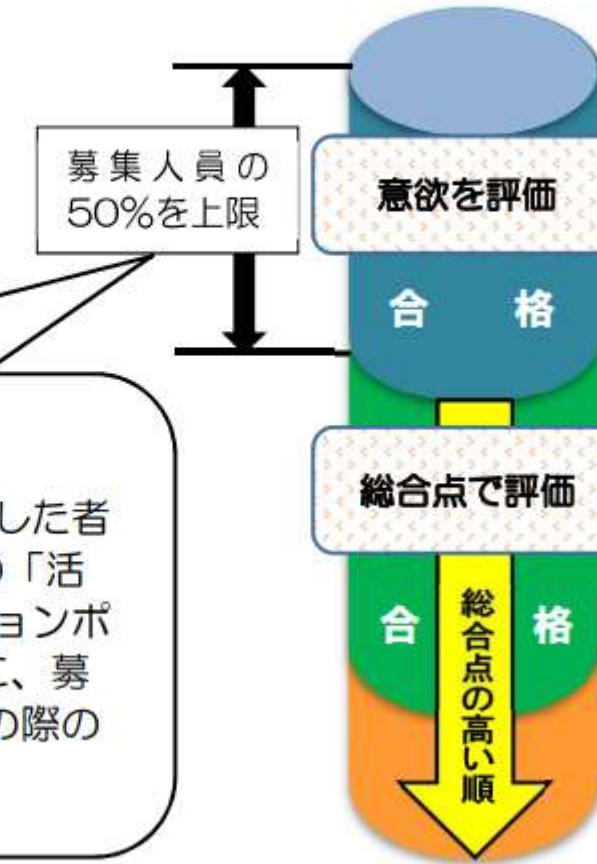
○ 特別入学者選抜

《面接を実施する場合（多様な教育実践校を除く）》



<Step 1>

学力検査の成績が、府教育委員会が定める基準に達した者の中から、A=面接、B=自己申告書、C=調査書の「活動/行動の記録」を資料として、「学校のアドミッションポリシー（求める生徒像）」に最も適合する者から順に、募集人員の50%を上限として合格者を決定する。その際の評価の比率は、A:B:C=2:1:1とする。



<Step 3>

第一手順による合格者を除き、総合点の高い者から順に、募集人員を満たすまで合格とする。

公立高校の入試の仕組みについて(P13~14)

<Step 2>

学力検査

教科	国語	社会	数学	理科	英語	学力検査の成績 (①)
配点	45点	45点	45点	45点	45点	225点

調査書

9教科の評定は各25点（3学年の評定×3倍+2学年の評定×1倍
+1学年の評定×1倍）とする。

（9教科：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語）

調査書の評定 (②)

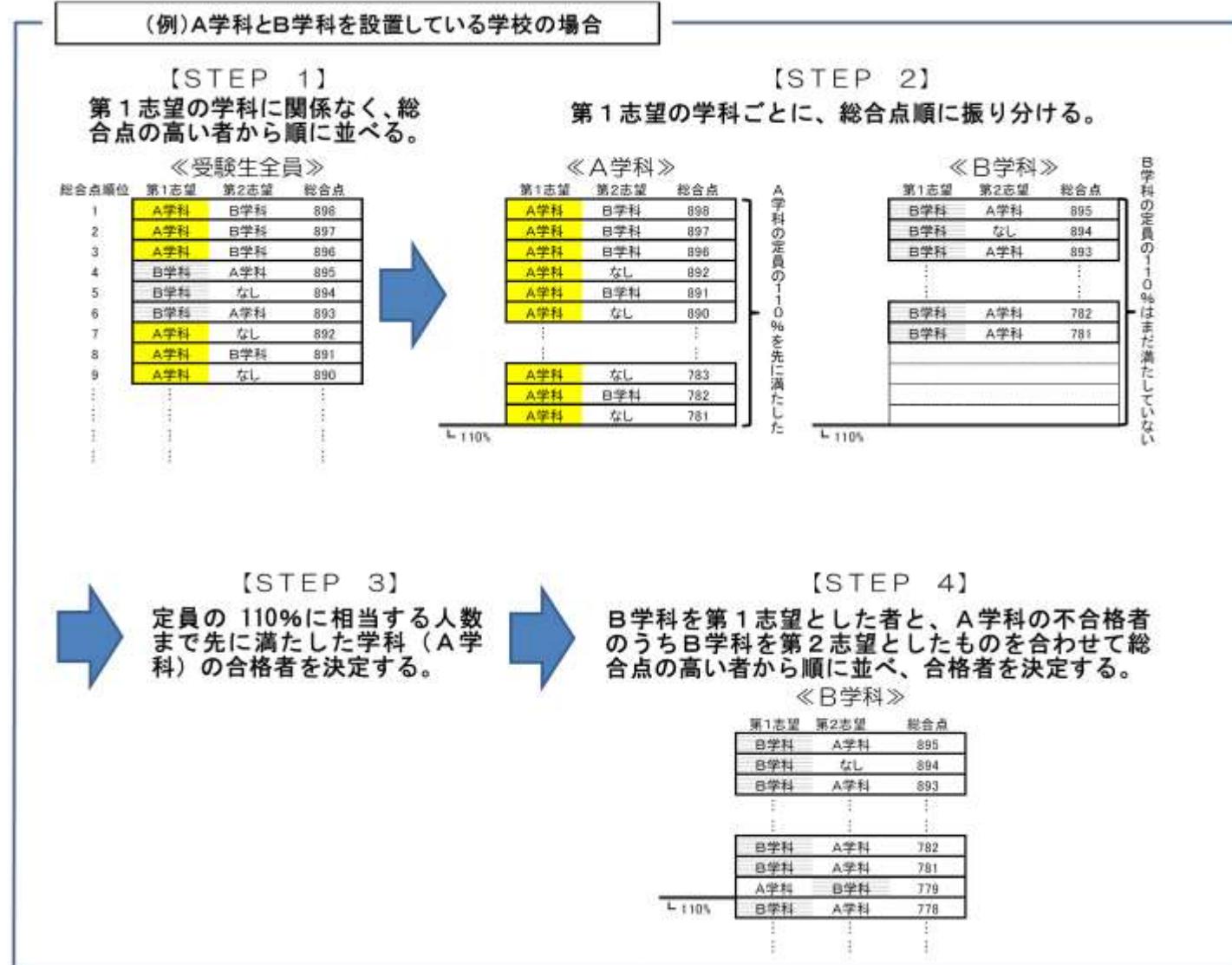
225点

総合点

高等学校を設置する教育委員会が定める倍率の中からあらかじめ各高等学校長が選択し、高等学校を設置する教育委員会が決定したタイプにより、「学力検査の成績 (①)」と「調査書の評定 (②)」にそれぞれの倍率をかけて合計し、総合点を算出。

タイプ	学力検査の成績 (①) にかける倍率 (点数)	調査書の評定 (②) にかける倍率 (点数)	総合点	【参考】 学力検査の成績：調査書の評定
I	1.4倍 (315点)	0.6倍 (135点)	450点	7：3
II	1.2倍 (270点)	0.8倍 (180点)		6：4
III	1.0倍 (225点)	1.0倍 (225点)		5：5
IV	0.8倍 (180点)	1.2倍 (270点)		4：6
V	0.6倍 (135点)	1.4倍 (315点)		3：7

公立高校の入試の仕組みについて(P13~14)



令和6年度大阪府公立高等学校 入学者選抜における学力検査問題等について

〔国 語〕

種類	特 徴	特別選抜		一般選抜	
		検査時間	配 点	検査時間	配 点
A (基礎的問題)	基礎的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題や、国語に関する基礎的な知識を問う問題を中心に出題する。	40分	45点	50分	90点
B (標準的問題)	基礎的・標準的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題を中心に、問われたことがらについて適切に表現する力を問う問題をあわせて出題する。	40分	45点	50分	90点
C (発展的問題)	標準的・発展的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題とともに、問われたことがらについて適切に表現する力を問う問題を中心に出題する。			50分	90点



令和6年度大阪府公立高等学校 入学者選抜における学力検査問題等について

〔数学〕

種類	特　徴	特別選抜		一般選抜	
		検査時間	配点	検査時間	配点
A (基礎的問題)	基礎的な計算問題を出題するとともに、「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の基礎的な事項についての理解を問う問題を中心に出題する。	40分	45点	50分	90点
B (標準的問題)	「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の基礎的・標準的な事項についての理解を問う問題を中心に出題する。	40分	45点	50分	90点
C (発展的問題)	「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の標準的・発展的な事項について、数学的に処理し判断する力を問う問題を中心に出題する。			60分	90点



令和6年度大阪府公立高等学校 入学者選抜における学力検査問題等について

〔英語〕

種類	特徴	特別選抜		一般選抜	
		検査時間	配点	検査時間	配点
A (基礎的問題)	〔筆答〕 基礎的な語彙・文法の理解を問う問題とともに、基礎的な内容の英文を読み取る力を問う問題を中心に出題する。 〔リスニング〕 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題を中心に出題する。	55分 筆答 40分 リスニング 15分	45点	55分 筆答 40分 リスニング 15分	90点
B (標準的問題)	〔筆答〕 基礎的な語彙・文法についての理解を問うたうえで、基礎的・標準的な内容の英文を読み取る力を問う問題を中心に出題する。 〔リスニング〕 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題を中心に出題する。	55分 筆答 40分 リスニング 15分	45点	55分 筆答 40分 リスニング 15分	90点
C (発展的問題)	〔筆答〕 標準的・発展的な内容の英文の中から、話題や論理の流れに沿って必要な情報を素早く読み取る力を問う問題とともに、一定量以上のまとまりのある内容を英文で適切に表現する力を問う問題を中心に出題する。 ※問題文は、指示文を含め、すべて英語で構成する。 〔リスニング〕 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題とともに、「読む・聞く・書く」技能を統合的に活用する力を問う問題を出題する。			55分 筆答 30分 リスニング 25分	90点



*英語の学力検査は、「大阪版 中学校で学ぶ英単語集（令和4年6月改訂）」から出題します。
(<https://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/gakuji-g3/index.html>参照)
*A、B問題のリスニングテストでは、同一問題を使用し、配点は約20%（5分の1）とします。
*C問題のリスニングテストでは、A、B問題と異なる問題を使用し、配点は約33%（3分の1）とします。

令和6年度大阪府公立高等学校 入学者選抜における学力検査問題等について



2 社会、理科については、特別選抜及び一般選抜において、1種類ずつを府教育委員会が作成する。
検査時間、配点については次のとおりとする。

教 科	特別選抜		一般選抜	
	検査時間	配 点	検査時間	配 点
社 会	40分	45点	40分	90点
理 科	40分	45点	40分	90点

令和6年度大阪府公立高等学校 入学者選抜における学力検査問題等について

3 実技検査の検査内容、検査種目、配点については、以下のとおりとする。

学 科	検査内容	検査種目	配 点
工業に関する学科（建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科及びプロダクトデザイン科）、総合造形科及び美術科	美術に関する基礎的な描写力及び総合的な表現力	基礎的描写	75点
		総合的表現	75点
音楽科	音楽に関する基礎的な視唱力・聴取力及び希望する専攻実技における表現力	視唱	30点
		専攻実技	100点
		聴音	20点
体育に関する学科	運動に関する基礎的な能力及び希望する検査種目における技能	運動能力	45点
		運動技能	180点
グローバル探究科	英語に関する技能のうち、「読む」「聞く」「話す」の総合的な運用能力	英文の音読	20点
		英語による口頭試問	80点
演劇科	演技に関する基礎的な表現力	身体表現	75点
		歌唱表現	75点
芸能文化科	芸能文化に関する基礎的な表現力及び探求力	朗読	50点
		口頭試問	50点



令和 6 年度大阪府公立高等学校 入学者選抜における学力検査問題等について

令和 5 年度特別入学者選抜等 学力検査問題及び採点資料等

過去問などが掲載されています
ので、ご活用ください。



府内統一ルールについて(P15~16)

2 中学生チャレンジテスト

学年		生徒数 (人)	平均点(点)					平均無解答率(%)				
			国語	社会※	数学	理科※	英語	国語	社会※	数学	理科※	英語
3 年	学校	81	54.1	54.0	53.8	55.1	46.9	9.8	4.3	9.8	6.0	9.9
	大阪市	—	53.4	54.7	54.9	55.8	53.7	11.9	4.3	9.4	5.3	6.8
9月6日	大阪府	—	53.8	55.4	56.0	55.9	54.2	12.1	4.6	9.6	5.8	7.1
2 年	学校	73	49.6	33.8	38.8	46.0	41.6	*	*	*	*	*
	大阪市	—	58.7	44.6	48.1	53.0	55.2	8.6	5.9	15.8	8.8	6.4
1月11日	大阪府	—	59.6	44.4	49.0	53.1	56.1	8.5	6.3	16.1	9.3	6.5
1 年	学校	70	52.8	45.5	47.2	48.3	49.0	*	7.6	*	10.2	*
	大阪市	—	57.8	51.8	54.2	55.0	58.3	12.1	4.9	7.6	5.3	5.1
1月11日	大阪府	—	58.6	—	55.0	—	59.1	12.5	—	8.0	—	5.3

※ 1年生の社会・理科については、「大阪市版チャレンジテストplus」として実施

※ 1年生の理科は化学的領域を選択

※ 2年生の社会はA問題を選択 2年生の理科はB問題を選択

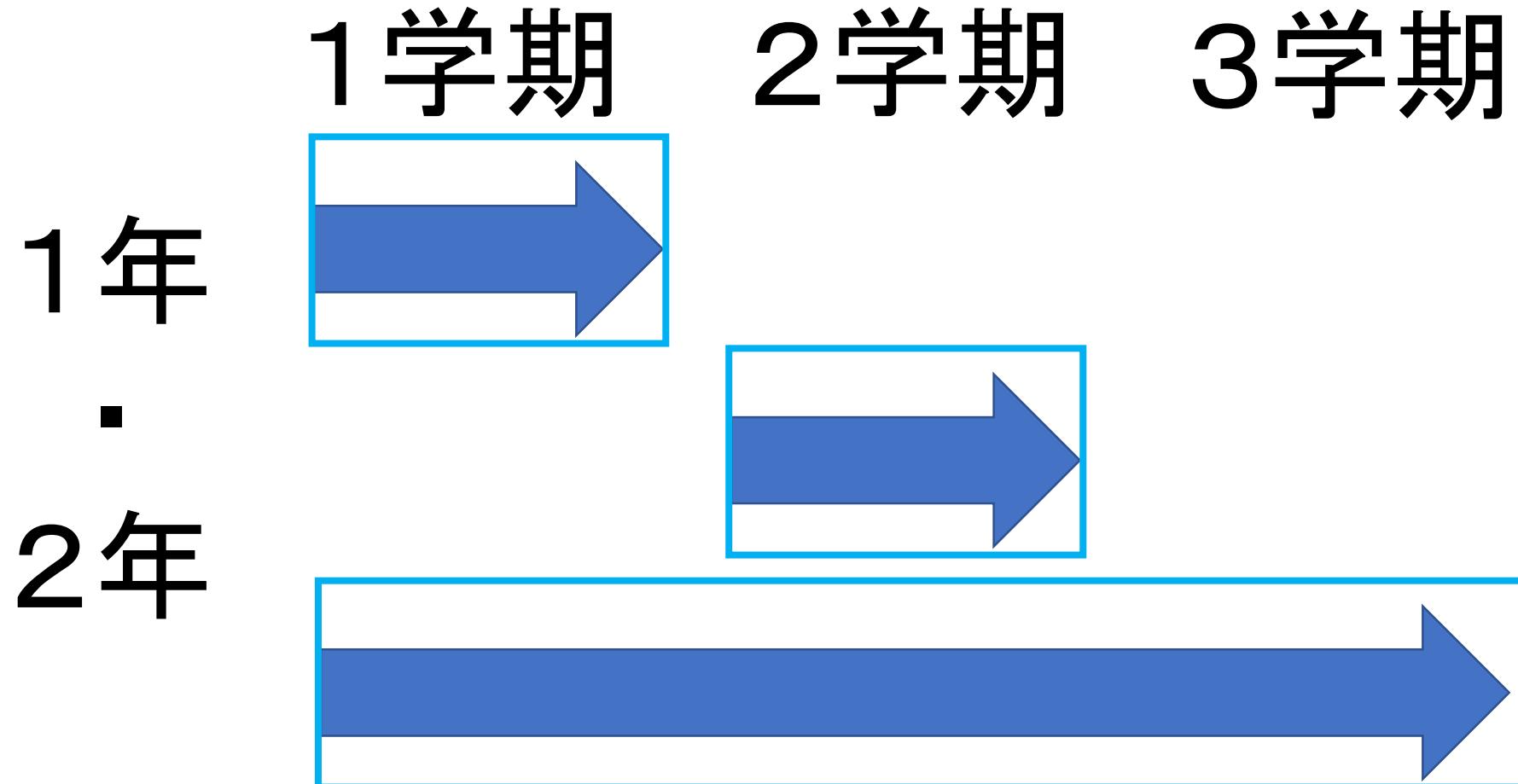
※ 3年生の理科はC問題を選択

昨年度分チャレンジテスト結果
淀川中学校HPより抜粋

自校のチャレンジテストの平均点と
府全体の平均を比べて、評定の範囲を決定 28

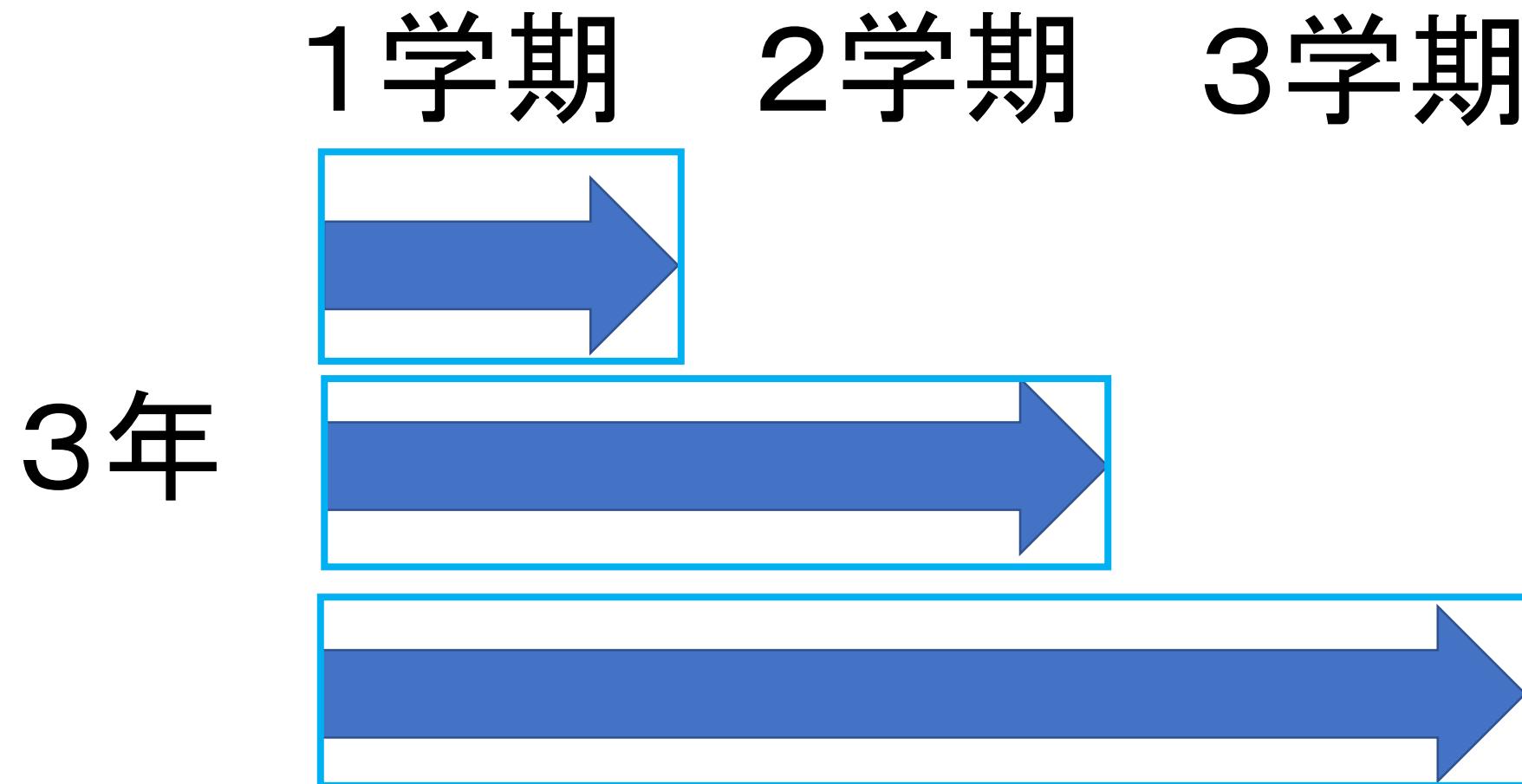


府内統一ルールについて(P15~16)



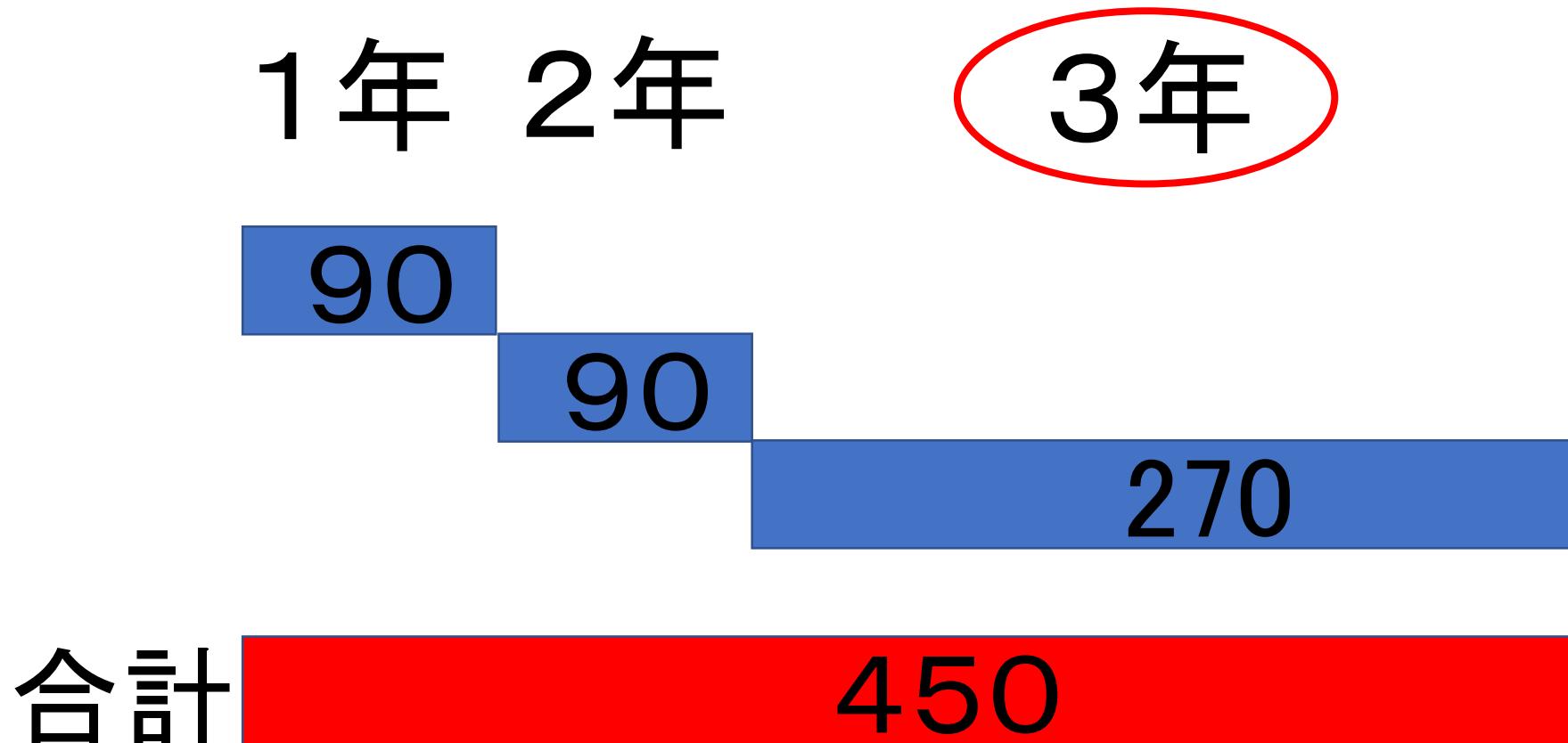
学期ごとに評定が付き、学年末で確定する。

府内統一ルールについて(P15~16)



学期ごとに現段階の評定が更新される。

府内統一ルールについて(P15~16)



1年:2年:3年 = 90:90:270

高等学校進学について

大阪公立高校パンフレット
(紙媒体は期末懇談で配布します)

さくナビ



公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

令和6年度大阪府公立高等学校入学者選抜実施校 特別入学者選抜実施校

1 全日制の課程専門学科

学 科 名 等	高 等 学 校 名		
	府 立	市 立	
工業に関する学科	建築デザイン科 インテリアデザイン科 ビジュアルデザイン科 映像デザイン科 プロダクトデザイン科	工芸	_____
	デザインシステム科	_____	岸和田市立産業
総 合 造 形 科	港南造形	_____	
美 術 科	工芸	_____	
音 楽 科	夕陽丘	_____	
体 育 に 関 す る 学 科	桜宮、夙愛、摂津、大塚	_____	
グ ロ ー バ ル 探 究 科	水都国際	_____	
演 剧 科	咲くやこの花	_____	
芸 能 文 化 科	東住吉	_____	

2 全日制の課程総合学科（エンパワメントスクール）

学 科 名	高 等 学 校 名	
	府 立	
総 合 学 科	淀川清流、成城、長吉、箕面東、布施北、和泉総合	

過去の倍率、学力タイプや倍率タイプについては進路の手引きP19~22アドミッションポリシーをご覧ください。

令和6年度大阪府公立高等学校 入学者選抜実施校



公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

3 全日制の課程総合学科（多様な教育実践校）

学 科 名	高 等 学 校 名
	府 立
総 合 学 科	西成、岬

4 多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）並びに昼夜間単位制

課 程 等 学 科 名	高 等 学 校 名
	府 立
多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部 普 通 科	大阪わかば
昼 夜 間 単 位 制 普 通 科 ビ ジ ネ ス 科	中央

公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

海外から帰国した生徒の入学者選抜実施校

(全日制の課程)

学 科 名	高 等 学 校 名	
	府 立	市 立
総 合 科 学 科	住吉、千里、泉北	――
英 語 科	東、いちりつ	東大阪市立日新
国 際 文 化 科	旭、枚方、花園、長野、佐野、住吉、千里、泉北	――
グ ロ ー バ ル 科	箕面、和泉	――
グ ロ ー バ ル 探 究 科	水都国際	――

日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜実施校

課 程 等 学 科 名	高 等 学 校 名	
	府 立	
全 日 制 の 課 程 普 通 科	東淀川	
全 日 制 の 課 程 総 合 学 科	福井、門真なみはや、八尾北、成美	
全 日 制 の 課 程 総 合 学 科 (エンパワメントスクール)	長吉、布施北	
多 部 制 単 位 制 I 部 普 通 科	大阪わかば	

公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜実施校

(全日制の課程)

学科名等	高等学 校名
	府立
普通科 知的障がい生徒自立支援コース	桜宮、阿武野、八尾翠翔
フラワーファクトリ科・環境緑化科・バイオサイエンス科 知的障がい生徒自立支援コース	園芸
機械工学科・電気工学科・理工学科 知的障がい生徒自立支援コース	東淀工業
総合学科 知的障がい生徒自立支援コース	柴島、枚方なぎさ、松原、堺東、貝塚
総合学科(多様な教育実践校) 知的障がい生徒自立支援コース	西成

公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

一般入学者選抜実施校

1 全日制の課程（総合学科（クリエイティブスクール）を除く。）

学 科 名 等	高 等 学 校 名	
	府 立	市 立
普 通 科	東淀川、旭、桜宮、東、汎愛、清水谷、夕陽丘、 港、阿倍野、東住吉、阪南、池田、渋谷、桜塚、豊島、 刀根山、箕面、春日丘、茨木西、北摂つばさ、 吹田、吹田東、北千里、山田、三島、高槻北、芥川、 阿武野、大冠、摂津、寝屋川、西寝屋川、 北かわち臈が丘、枚方、長尾、牧野、香里丘、 枚方津田、いちりつ、守口東、門真西、野崎、 緑風冠、交野、布施、花園、みどり清朋、山本、 八尾、八尾翠翔、大塚、河南、富田林、金剛、 懐風館、長野、藤井寺、狭山、登美丘、泉陽、金岡、 東百舌鳥、堺西、福泉、堺上、泉大津、信太、高石、 和泉、久米田、佐野、日根野、貝塚南、りんくう翔南	東大阪市立日新

公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

普 單	通 位	科 制	市岡、大阪府教育センター附属、榎の木、鳳	_____
農業に 関する学 科	園芸、農芸		_____	
工業に 関する学 科 (特別選抜実施学科を除く。)	東淀工業、淀川工科、都島工業、西野田工科、泉尾工業、 生野工業、今宮工科、茨木工科、城東工科、布施工科、 藤井寺工科、堺工科、佐野工科		堺市立堺	
る 商 業 学 科 に 関 す	商 業 科	淀商業、鶴見商業、住吉商業	東大阪市立日新、岸和田市立産業	
	マネジメント創造科	_____	堺市立堺	
グローバルビジネス科	大阪ビジネスフロンティア		_____	
食 物 文 化 科	咲くやこの花		_____	
福祉ボランティア科	淀商業		_____	
理 数 科	東、いちりつ		_____	
総 合 科 学 科	住吉、千里、泉北		_____	
サイエンス創造科	_____		堺市立堺	
英 語 科	東、いちりつ		東大阪市立日新	
国 際 文 化 科	旭、枚方、花園、長野、佐野、住吉、千里、泉北		_____	
グローバル科	箕面、和泉		_____	

公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

文 理 学 科	北野、大手前、高津、天王寺、豊中、茨木、四條畷、 生野、三国丘、岸和田	_____
教 育 文 理 学 科	桜和	_____
総 合 学 科	柴島、咲くやこの花、大正白稜、今宮、千里青雲、福井、 枚方なぎさ、芦間、門真なみはや、枚岡樟風、八尾北、 松原、堺東、成美、伯太、貝塚	_____

公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

2 全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）

学 科 名	高等 学 校 名
	府 立
総 合 学 科	東住吉総合

3 定時制の課程

学 科 名 等	高 等 学 校 名	
	府 立	市 立
普 通 科	大手前、桃谷、桜塚、春日丘、寝屋川、布施、三国丘	_____
工 業 に 関 す る 学 科	_____	堺市立堺
商 業 に 関 す る 学 科	_____	岸和田市立産業
	マネジメント創造科	_____
総 合 学 科	都島工業、西野田工科、今宮工科、工芸、茨木工科、藤井寺工科、堺工科、佐野工科、成城、和泉総合	_____

公立高校入学者選抜実施校(P19~23)

4 通信制の課程

学 科 名	高 等 学 校 名	
	府 立	
普 通 科	桃谷	

支援諸学校について(P24)

HPのリンクが
掲載されているのでご活用ください。



私立高校について(P25~34)

Dream
大阪私立高校パンフレット
(紙媒体は期末懇談で配布します)



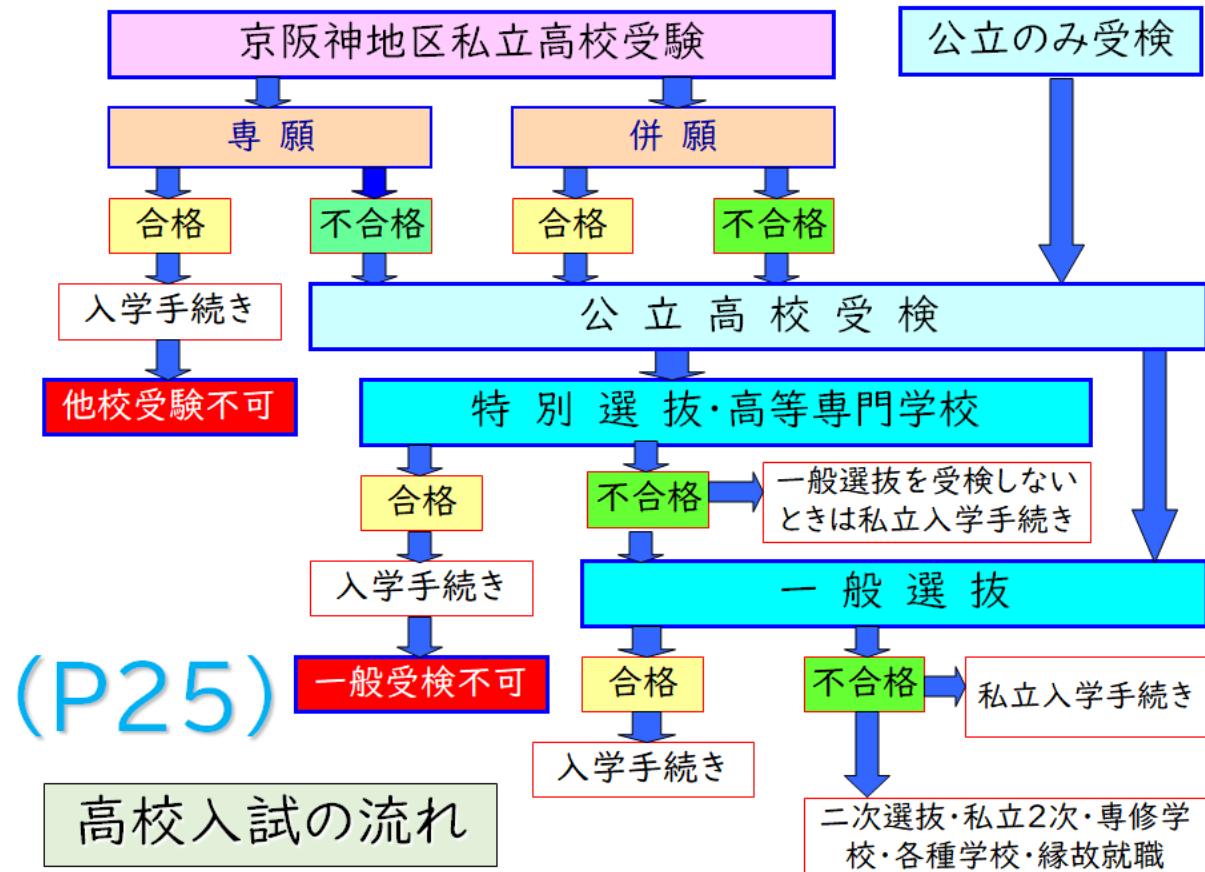
私立高校について(P25~34)

進路の手引きP25 抜粋

(4) 専願と併願について

専願……私立高校1校のみ出願することです。合格したら必ず入学しなければいけません。
併願……私立高校と公立高校を出願することです。なお、私立高校では専願で出願する場合と、併願で出願する場合とでは、専願を優遇する高校が多いです。
公立のみ……公立高校のみを出願することです。

① 私立専願	合格	必ず私立校へ（入学手続き）
	不合格	公立（特別・一般）校、私立（1.5次）校も受験できます。
② 併願（私立・公立）	私立	公立
		両方合格の場合は公立合格校へ 私立校への入学手続は、学校により手続 期日が違うので確認しておきましょう。
③ 公立のみ		
公立特別入学者選抜	合格	公立合格校へ（入学手続き）
	不合格	公立（一般）校を受験できます。 私立1.5次（実施校少ない）
公立一般入学者選抜	合格	公立合格校へ（入学手続き）
	不合格	私立2次（実施校少ない） 公立二次（補充募集がある高校のみ）



高等学校進学について

【 専 願 】

受験校を第1志望とし、**合格すれば、必ず入学**することを約束して受験する。合否判定で、**併願者よりも有利**になる。

【 併 願 】

他の高校を第1志望とし、合格しても入学するとは限らないと表明して受験する。

合否判定で専願者よりも厳しくなる。

☆大阪府・兵庫県・京都府のほとんどの私立高校は、同じ日(2/10、11)に入試が行われます。

奨学金について(P35~36)

高等学校等授業料支援補助金(府補助金)

- ・受給資格

「保護者(学資負担者)が大阪府民である」

「10月1日現在、大阪府の全日制私立
高等学校に在籍している」

※9月30日までに中退した場合は
支給されません。

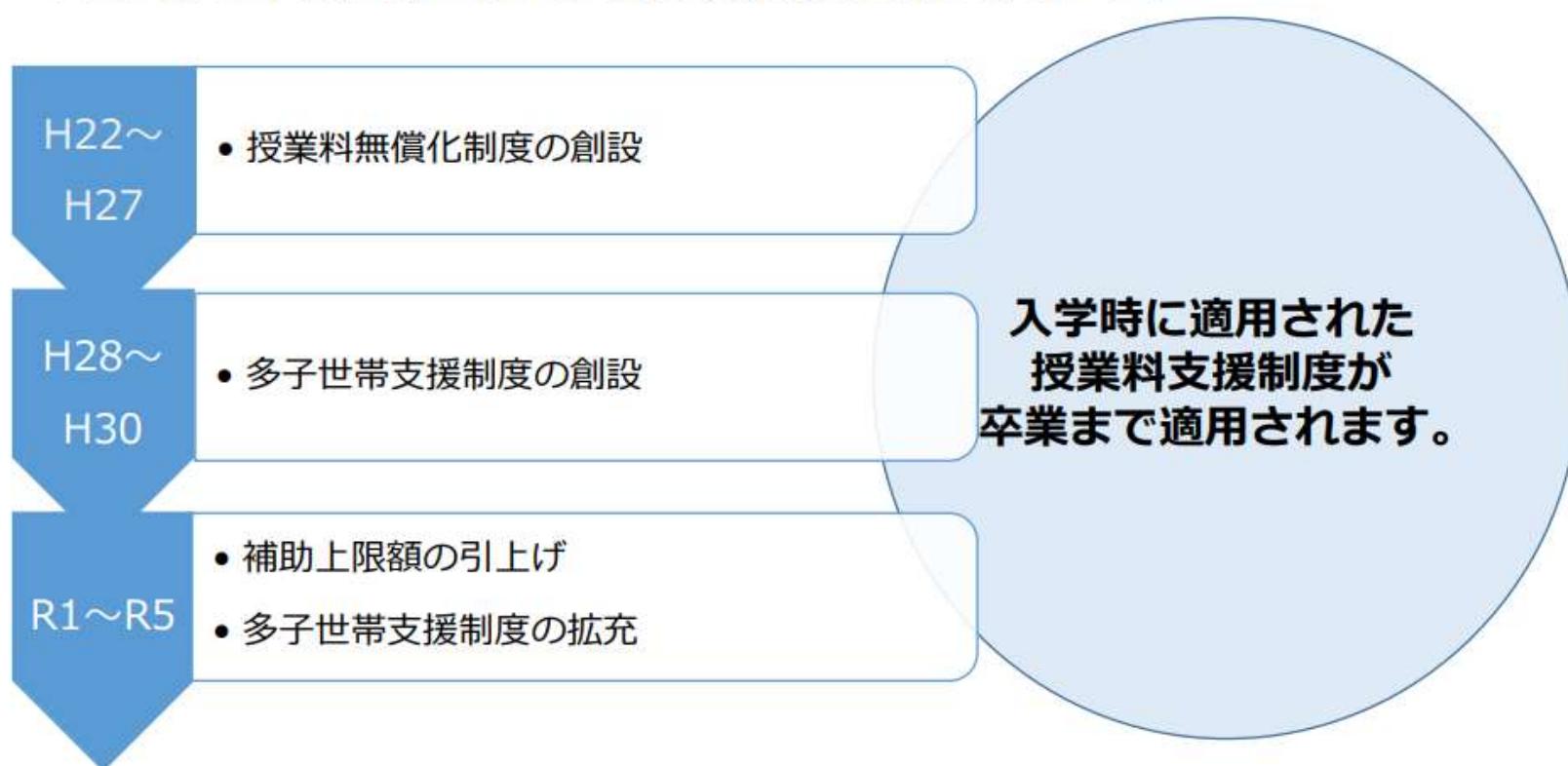


奨学金について(P35~36)

本制度の適用期間について

本制度については、令和元年度から令和5年度入学生が卒業するまで適用されます。

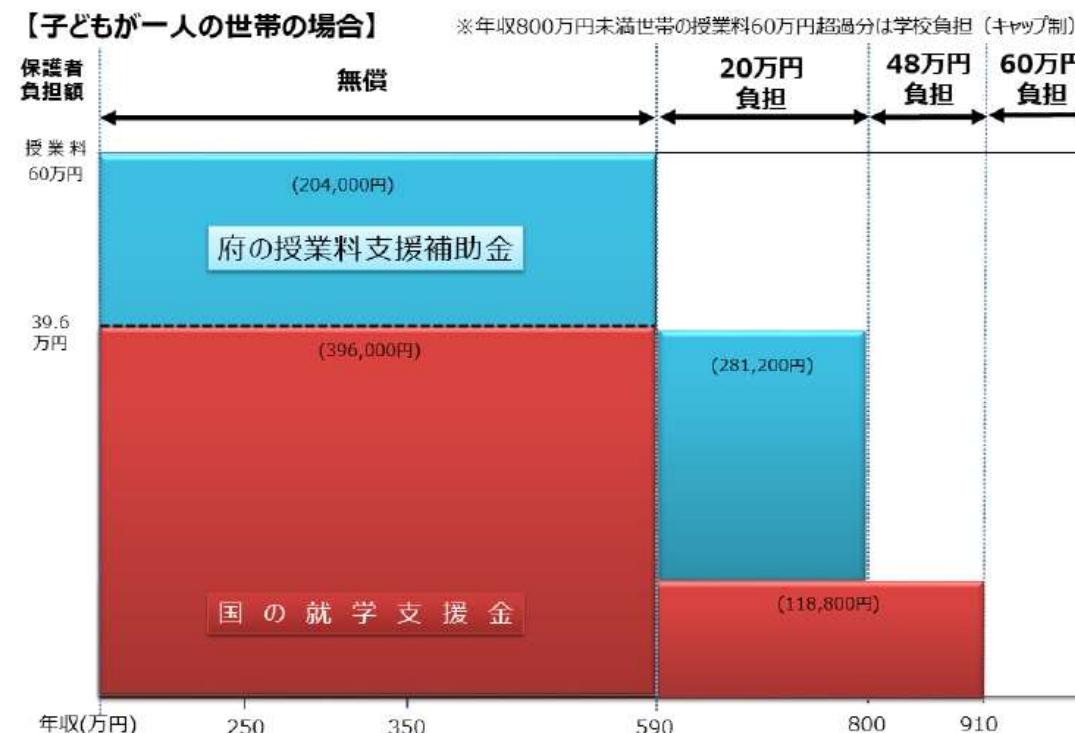
※令和6年度入学時には現行制度が適用されます。



奨学金について(P35~36)

大阪府の授業料無償化制度の仕組み

国の高等学校等就学支援金（以下「就学支援金」）と併せて、大阪府独自の私立高等学校等授業料支援補助金（以下「授業料支援補助金」）を交付することにより、保護者が負担する授業料が無償又は一部負担となるよう支援しています。



大阪府の授業料無償化制度のイメージ図（年間授業料が60万円の全日制高校の場合）

奨学金について(P35~36)

授業料無償化制度

（令和5年度入学生の制度）

年収のめやす (市町村民税の課税標準額×6% - 市町村民税の調整控除の額) ※9	授業料負担年額		
	子ども1人の世帯	子ども2人の世帯 ^{※2}	子ども3人以上の世帯 ^{※2}
~590万円未満 ^{※1} (154,500円未満)	無償	無償	無償
590万円~800万円未満 ^{※1} (154,500円~251,100円未満)	20万円 ^{※3}	10万円 ^{※3}	無償
800万円~910万円未満 ^{※1} (251,100円~304,200円未満)	481,200円 ^{※5}	30万円 ^{※4}	10万円 ^{※4}

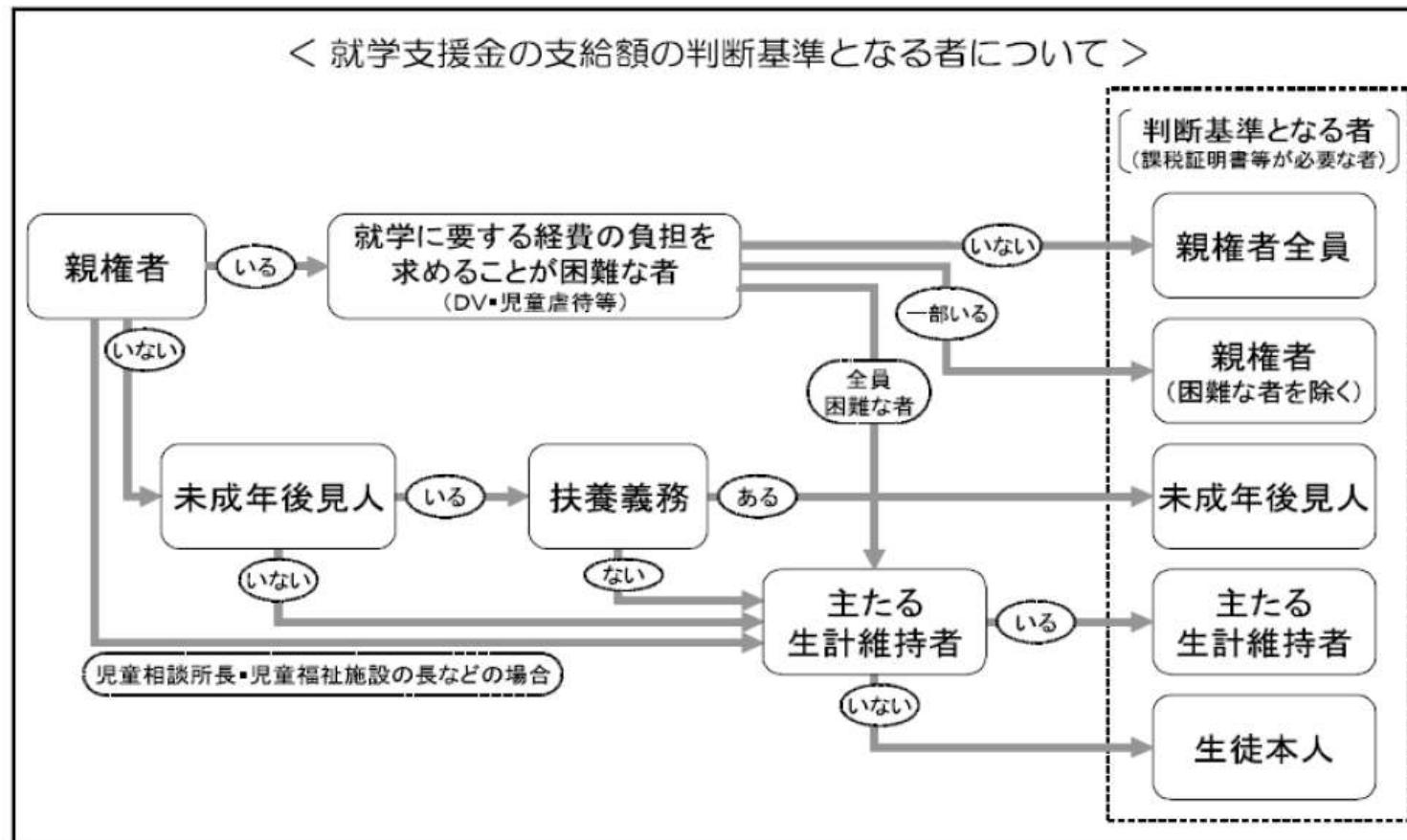
補助の要件 (全日制・通信制)

- ①生徒と保護者（親権者全員）が大阪府内に在住していること。
- ②大阪府教育長が指定した「私立高校生等就学支援推進校」に10月1日に在学していること。
- ③保護者全員の「市町村民税の課税標準額×6% - 市町村民税の調整控除の額」の合算が、基準の範囲内であること。
(国の就学支援金を受給していることが必要です)

年収制限や補助の要件があるので、
注意が必要です。

奨学金について(P35~36)

所得確認の対象となる保護者等について



※ 保護者について特別な事情がある場合、その状況を確認するために、別途書類を提出いただく場合があります。

奨学金について(P35~36)

(国) 就学支援金・(府) 授業料支援補助金の留意点 (共通)

- **ここでの保護者とは、生徒の「親権者」を指します** (生徒との同居、別居は問いません)。親権者がいない場合など、特別な事情がある場合は入学先の学校へご相談ください。
【注意】保護者（親権者）が再婚した場合に、再婚相手が生徒と養子縁組を行わないときは、その再婚相手は生徒の親権者とならないため、ここでの保護者には該当しません。
- 就学支援金はおよそ3ヶ月ごと、授業料支援補助金は秋頃に1年分を一括して、大阪府から学校へ振り込まれます。**学校から生徒・保護者への振込の時期や方法は学校によって異なりますので、詳細は学校へご確認ください。**
- **支援の対象となる場合でも、授業料を一旦納付していただく必要がある場合があります。一時的な授業料の納付が困難な場合は、学校へご相談ください。**

奨学金について(P35~36)

授業料以外の補助金

私立高等学校等奨学のための給付金(授業料以外の教育費補助)

(令和5年度の場合)

区分	対象生徒の区分		給付金額	
	全日制	通信制		
1	生活保護(生業扶助)受給世帯に扶養されている生徒		52,600円	
2	令和5年度の道府県民税所得割と市町村民税所得割が非課税	非課税世帯で、区分3に該当する兄弟姉妹のいない生徒	137,600円	52,100円
3		非課税世帯の生徒で、 a 同じ世帯に扶養されている兄姉妹が高校等に在学する場合 b 同じ世帯に扶養されている兄弟姉妹が15歳以上23歳未満で中学校や高校等(全日制・定時制)に在学していない場合 該当する場合	152,000円	

※上記内容は、令和5年3月現在の内容です。今後変更となる場合があります。

■要件 保護者からの、申請手続きが必要です。

令和5年7月1日時点において、次の①～⑤の要件を、すべて満たしている方が支給の対象となります。

- ①保護者等(親権者全員)の令和5年度の道府県民税所得割と市町村民税所得割が非課税、もしくは生活保護(生業扶助)受給世帯であること。
- ②保護者等(親権者全員)が、大阪府内に在住していること。
- ③生徒が高等学校等就学支援金の支給を受ける資格を有する者、または学び直し支援金の補助対象となる者であること。
- ④生徒が、高等学校等就学支援金の支給対象校に在学し、休学していないこと。ただし、令和6年3月1日までに復学している場合は対象。
- ⑤生徒が、平成26年4月1日以降に、高等学校等の第1学年に入学していること。

平成27年4月1日以降に第2学年に、平成28年4月1日以降に第2・3学年に編入入学している生徒を含みます。

奨学金について(P35~36)

大阪府育英会奨学金

- 大阪府育英会では、向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な生徒の方に奨学金の貸付（無利子）を行っています。（保護者が大阪府民に限ります）
- 申し込み後の辞退が可能ですので、資金に不安がある場合はお申し込みください。
- 奨学金は貸付金です。将来の奨学生のために、必ず返還してください。（返還月額等は借入総額により異なります）
- 下記は令和5年度私立高校等の入学生を対象とした貸付内容等です。今後変更となる場合があります。

■奨学資金

年収めやす ^{※1} (市町村民税の課税標準額×6%～市町村民税の調整控除の額) ^{※5} （保護者合算）	貸付限度額 (貸付額/貸付限度額の範囲内で希望する額)	募集期間
800万円未満 (251,100円未満)	授業料実質負担額+10万円 ^{※2} (授業料実質負担額が無償となる場合は10万円)	■予約募集 中学3年生の9月上旬～10月上旬で各学校が定める期間
800万円～1,000万円未満 (251,100円～347,100円未満) ^{※3}	24万円 (授業料実質負担額が24万円を下回る場合はその額)	■在学募集 高等学校等在学中の4月中旬～5月上旬で各学校が定める期間

■入学時増額奨学資金

入学金等の貸付

年収めやす ^{※1} (市町村民税の課税標準額×6%～市町村民税の調整控除の額) ^{※5} （保護者合算）	貸付限度額 (貸付額/貸付限度額の範囲内で希望する額)	募集期間
590万円未満 (154,500円未満)	25万円 (通信制課程は15万円)	■予約募集 中学3年生の9月上旬～10月上旬で各学校が定める期間

問い合わせ先

在学する学校 または(公財)大阪府育英会 採用貸付課 Tel06-6357-6272
<https://www.fu-ikuei.or.jp>

育英会奨学金の
申請は後からは
できませんので、
ご注意ください。

第2回進路説明会について

ご清聴ありがとうございました。
第2回進路説明会は
11月22日(水)を予定しています。
よろしくお願ひいたします。

質疑応答